

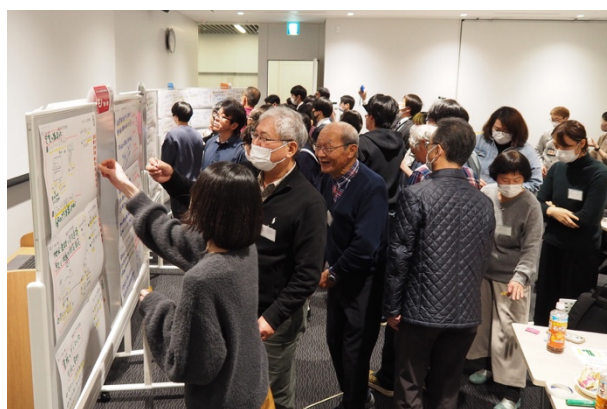
日野市 × 多摩市 コラボ企画!

気候市民会議 NEXT

2025 **1.11** SAT 14:00-17:30
@東京たま未来メッセ 第2会議室

地域を超えて進める、
気候アクションを考えよう!

開催レポート



目次

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 実施概要 1 | 2 グループワークの進め方 . . . 2 |
| 3 グループ別のまとめ . . . 4 | 4 全体投票結果 44 |



1 | 実施概要

日時	2025 年 1 月 11 日（土）14:00～17:30（3 時間 30 分）
場所	東京たま未来メッセ 第 2 会議室
テーマ	地域を超えて進める、気候アクションを考えよう！
概要	日野市と多摩市、それぞれの気候市民会議での提案内容をもとに、地域を超えて、連携して取り組むべきアクションを検討しました。「モノ（生産・消費など）」「モノ（ごみ・資源循環など）」「モビリティ」「エネルギー」の 4 つのテーマにグループを分けて、アイデアを出し合いました。
参加人数	47 名（10 グループ）

当日のプログラム

14:00	気候市民会議 NEXT の目的と進め方（10 分）
14:10	インスピレーショントーク（30 分） 地球温暖化の世界的な現状と地域主導の気候アクションの可能性 講師：東京大学未来ビジョン研究センター教授 江守正多 氏
14:40	各市の気候市民会議の成果（20 分）
15:00	休憩（10 分）
15:10	連携して取り組むテーマ（案）（10 分）
15:20	グループワーク（85 分） 地域を超えて進める、気候アクションを考えよう！
16:45	全体共有・全体シール投票（30 分）
17:15	まとめ（15 分）
17:30	終了

2 | グループワークの進め方

■各グループの構成

参加者が希望するテーマを踏まえ、属性（居住地、年齢、性別）をバランスよくミックスしたグループを構成しました。（全 10 グループ）

■テーマ分けについて

2023 年に各市の気候市民会議から提案された取組内容の共通点を踏まえ、連携して取り組めるアクションについて考えました。「モノ（生産・消費など）」「モノ（ごみ・資源循環など）」「モビリティ」「エネルギー」の 4 つのテーマにグループを分けて、取組のアイデアを出し合いました。



■グループワークの進め方

グループワークは、大きく以下の 4 つのステップで議論を進めました。

②「わたしのまちにはこんなものがあるよ」を出し合おう（10分）

わたしのまちには、

- ・こんな企業がある
- ・こんな場所がある
- ・こんな活動がある など

お互いのまちが持っている**資源や特徴**を持ち寄って、一緒にできることの可能性を広げよう

***テーマとつながってなくて大丈夫！**

モノ：生産と消費

私たちのまちの資源： ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

資源例（ヒント）

- ・製造業で製造した製品を販売している企業
- ・食品・衣料品・日用品の製造・販売・修理・回収の企業
- ・リサイクルの施設
- ・リサイクルの店舗
- ・リサイクルのイベント
- ・リサイクルのワークショップ



① 私たちのまちの資源の共有

お互いのまちの資源や特徴を出し合い、連携の視野を広げました。

③広域で連携して取り組める気候アクションを出し合う（40分）

テーマに沿った取組アイデアについて、1人3～5枚の付箋を書き出そう。

ファシリテーターの進行で、模造紙にアイデアを貼り出そう。

モノ：生産と消費

私たちのまちの資源： ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

資源例（ヒント）

- ・製造業で製造した製品を販売している企業
- ・食品・衣料品・日用品の製造・販売・修理・回収の企業
- ・リサイクルの施設
- ・リサイクルの店舗
- ・リサイクルのイベント
- ・リサイクルのワークショップ

取組アイデア



② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデアの共有

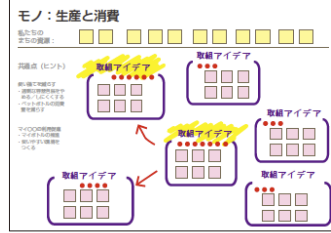
グループに割り振られたテーマに沿って取組アイデアを付箋に書き出し、共有しました。

④シール投票（15分）

両市で取り組むことが大切だと思ったアイデアにシール投票しよう（一人3枚）

こんな視点で貼ってみよう：

- ・両市で取り組む意義がある！（こないないことがあるかも）
- ・気候変動の対策としての効果が期待できそう！
- ・実現できそう！



それぞれがシールを貼った理由などを確認しながら、アイデアを深めていこう。

③ シール投票

シール投票（一人3枚）で、両市で取り組むことが大切だと思ったアイデアを可視化し、議論を深めました。

⑤まとめ（15分）



シール投票の結果を踏まえて3つのアイデアに絞り、内容を深めながら、短冊状の「まとめシート」にまとめよう。

④ アイデアのまとめ

シール投票の結果を踏まえて3つのアイデアに絞り、内容を深めながら、短冊状の「まとめシート」にまとめました。

■発表・全体シール投票

全体共有

各グループ2分程度で、各グループ3枚ずつの「まとめシート」を発表しよう

発表した「まとめシート」は全て壁に貼り出します



全体共有

短冊状の「まとめシート」の内容を全体に発表しました。

全体シール投票

参加者全員でシール投票しよう

「一番実現してほしい」（1枚まで）



「実現してほしい」（4枚まで）

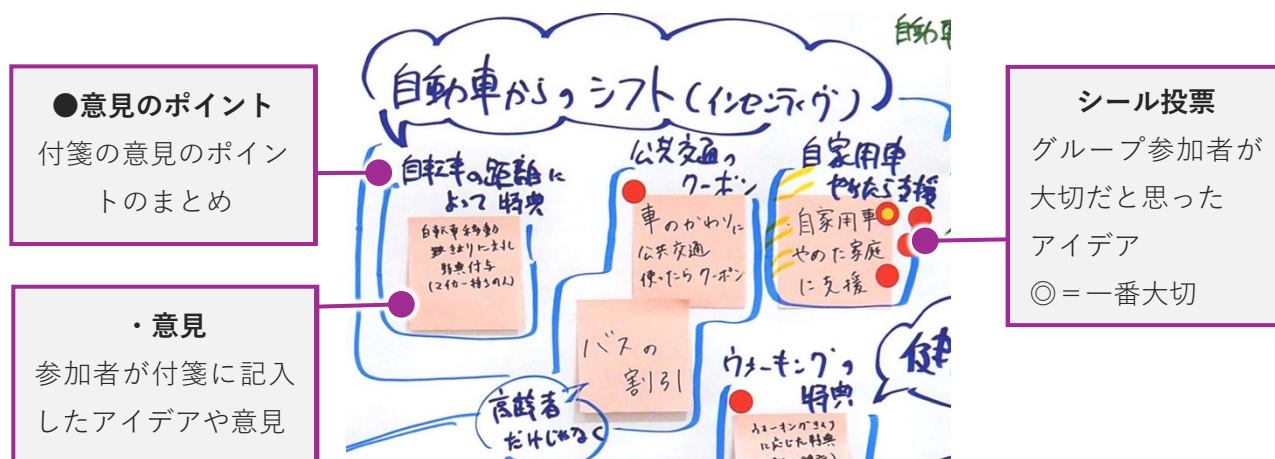


全体シール投票

発表内容を踏まえて「実現してほしい」と思ったアイデアに対して全体でシール投票を行いました。

3 | グループ別のまとめ

ワークシートの読み方



* 記録は、参加者の意見一つひとつを文字に起こして作成しています。

* ファシリテーターが記録した箇所については、意見の意図をわかりやすくするために一部表現を修正しています。

1グループ：モノ（生産・消費など）

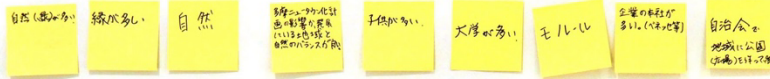


地域を超えて進める、
気候アクションを考えよう！

テーマ **モノ 生産・消費など**

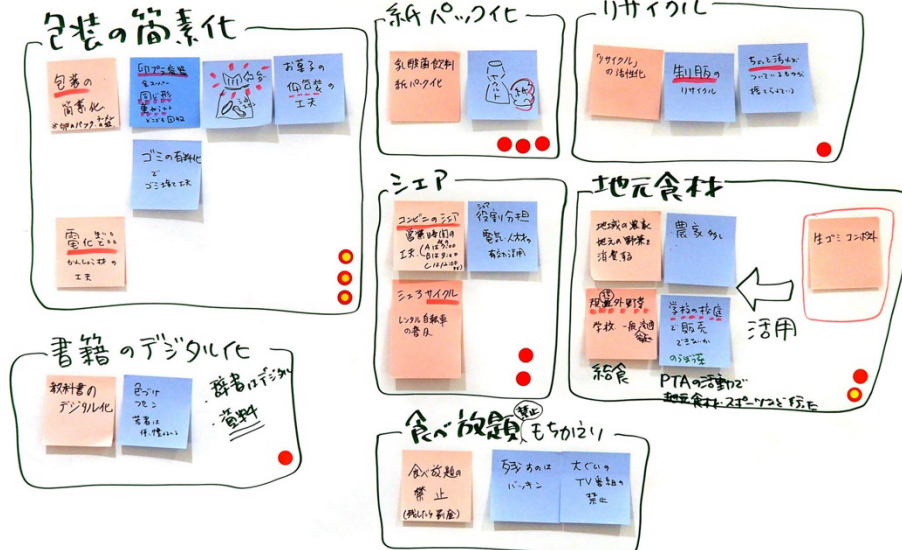
日野市 × 多摩市 気候市民会議 NEXT | 2025.1.11 SAT

私たちの
まちの資源



共通点（ヒント）

- ・ 環境に配慮した商品を選択（市民）・製造（事業者）し、環境認証マークを表示する
- ・ 地元食材を普及させる、販売経路を整える、PR する
- ・ シェア・サブスクリプション・リース・レンタル（図書館含む）などを積極的に使う・普及させる
- ・ デジタル化を進める（電子書籍の利用など）
- ・ 長持ちする製品を使い続ける・長い保証で使用する



凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・ 自然 ・ 自然（みどり）が多い
まちの基盤	・ 多摩ニュータウン化計画の影響か、発展している地域と自然のバランスが良い ・ モノレール
コミュニティ	・ 自治会で地域に公園や広場をつくって維持している ・ こどもが多い
観光・文化・歴史	
企業・大学等	・ ベネッセ等の企業の本社が多い ・ 大学が多い

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●包装を簡素化する（◎3）

- ・卵のパックやラーメンの袋などの包装を簡素化する
- ・卵のプラスチック容器を全スーパーで同型にし、重ねてどこでも回収できるようにする
- ・お菓子の個包装を工夫して簡素化する
- ・ごみを有料化することで、市民の意識も包装の簡素化を望むようになる
- ・ソーセージの包装が上をモールで結んで巾着状にしており、必要以上に大きくてもったいなかった。ある有名メーカーの包装は、最近エコパッケージに改善された
- ・電化製品の緩衝材も工夫する

●プラパックを紙パック化する（○3）

- ・乳酸菌飲料はプラパックが多いが、紙パック化する

●リサイクルする（○1）

- ・制服は、学校ごとにリサイクルをする
- ・少しだけ汚れがついているものが捨てられている。もっとリサイクルできるようにする

●書籍をデジタル化する（○1）

- ・学校で使う辞書や資料をデジタル化する
 - ・教科書は、現段階では紙印刷の方がいいかもしれないが、追ってデジタル化を検討する
 - ・デジタル書籍で、ここまで読んだ印付けや、書き込みなどができるのか？
- 若い世代は、デジタル書籍の色付け、付箋の印付け、書き込みなどに慣れていて問題ない

●シェアする（○2）

- ・駅前にそんなに混んでいないコンビニが数軒ある。1つの店舗を営業時間の工夫をしたりして、複数のコンビニでシェアする。電気や人材の有効活用ができる
- ・レンタル自転車（シェアサイクル）を普及させる

●地元食材をもっと食べる（◎1、○1）

- ・この地域は農家が多い。地域の農家でつくられた野菜を消費するのもエコ活動になる
- ・規格外野菜が畑に捨てられているのを見る。これらを学校や一般家庭に流通させる
- ・地元特産「のらぼう菜」などを、学校の給食で活用したり、校庭で販売したりする
- ・各家庭の生ごみコンポストを、地元農家の肥料に活用する
- ・PTA で地元食材を食べる活動に取り組んだことがある

●食べ放題を禁止する、食べ物の持ち帰りをする

- ・食べ放題の禁止、残したら罰金にしたい
- ・大食いのテレビ番組を禁止する
- ・残った時は、持ち帰ることができるようにする

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
包装を簡素化 スーパーに交渉する カート エコパック myパック 折りたたみシリコン素材 卵のプラスチック容器をやめる 卵のプラスチック容器をやめる グループとして推す理由 - プラスチック容器を減らせる - スーパーのイメージアップ 環境配慮 1	- プラスチック容器を減らせる - 環境配慮によりスーパーのイメージアップにつながる	22	12
地元食材（規格外野菜）を地元で食べる 地元食材と学校連携 駅で規格外野菜販売 JAストック 軽トラ 農家 軽トラ駅前野菜市 永山駅、多摩センター駅、日野駅、高幡不動駅、豊田駅、聖蹟桜ヶ丘駅前など グループとして推す理由 - 規格外野菜が捨てられているため、活用したい - フードロスにつながる - 地元の農家、地元の野菜（のらぼう菜など）を知ること 1	- 規格外の野菜が捨てられているため、活用したい - フードロスにつながる - 地元の農家、地元の野菜（のらぼう菜など）を知ること	7	1

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モノ 生産・消費 取組アイデアの内容 書籍のデジタル化 学校の資料 ☒ 資料から画像・動画など ☒ 教科書は紙と電子でもありとう ☒ 新書紹介のデジタル化 (掲示物も紙でいい？) ☒ おたより ☒ 授業のアーカイブ グループとして推す理由 1 ・ 荷物が減る (部活の荷物多し) ・ 紙の消費を削減 ・ 使いやすい	・ 資料を持ち運ばなくていい、荷物が減るため、部活の荷物が減らせて良い ・ 紙の消費を削減できる ・ 使いやすい	2	0
書籍や学校の資料をデジタル化する ・ 教科書はまだ紙のニーズもありそう。画像や動画などが多い、資料からデジタル化する ・ 広報などについて、高校生は、掲示物は見ないが、デジタルで自分宛に送られてきたものは見るとのこと。そこで、「学校のおたより」「新書紹介」などをデジタル化する ・ 授業のアーカイブをデジタル化する			

2 グループ：モノ（生産・消費など）

[illegible]

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・ 自然は共通の資源 ・ みどりや森林が多い ・ みどりと水 ・ 広い公園が多い ・ 山の標高が高く、空気がきれい ・ 自然が多い ・ 空気がきれいで干し柿などがつくれる ・ 公園、みどり、自然 ・ 野菜や果物 ・ 多摩川、大栗川がある ・ 日野市産の野菜
まちの基盤	・ 豊田駅は電車の始発駅 ・ ニュータウンのまちのつくりは車と人が分離している
コミュニティ	・ 海外から来る人が多く、こどもが生物に触れ合える場がある ・ ボランティアの高齢化により、雑木林の維持管理が難しくなっている
観光・文化・歴史	・ サンリオピューロランド、多摩動物公園等の観光資源がある
企業・大学等	

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●川沿いの散歩道に給水スポットをつくる（◎1、○3）

- ・川沿いの散歩道に給水スポットをつくる
- ・給水ポイントをつくる
- ・ペットボトルの購入につながらないようにする
- ・共通資源である「川」を使っていく
- ・熱中症予防にもつながる
- ・多摩市内でマイボトルの普及活動をしているボランティア団体と連携できると良い

●散歩道に地元野菜の直売所をつくる

- ・自然資源である川の散歩道を上手につかう
- ・散歩道に直売所をつくる
- ・地産地消につなげる

●多摩市、日野市をまたいで移動しやすい交通ネットワークをつくる（◎2、○1）

- ・バスの本数が激減しているため、車の購入を検討中。シェアできていない
- ・交流しやすい交通の便があると良い
- ・バスの本数が減り、移動しにくいので車の購入を検討している
- ・車を購入しなくても済むようにしたい
- ・高齢者の移動支援にもつながると良い
- ・水素バスを増やす

●レンタサイクルのステーションを増やす

- ・自転車を借り入れる場所をつくる
- ・多摩市はステーションが少ないかもしれない
- ・大学とも広域的に連携できると良い

●プラスチック容器を削減する

- ・プラスチック容器の削減

●不要になった大型家具や楽器などと保育園など公共施設とマッチングして再利用する（◎1、○4）

- ・処分しなければならない大型家具やピアノ等の楽器を市が預かり、欲しい人にシェアできるようなサイトを運営する
- ・例えば家で使わないピアノを幼稚園が受け入れる
- ・お花や苗なども受け入れられると良い
- ・使えるものは使っていきたい
- ・現状は引き取りにも課題があるため、粗大ごみの引き取りから考えてもらえると良い

●両市のスーパー、コンビニに地元野菜の販売コーナーをつくる（◎1、○1）

- ・市役所や JA でお互いの市特産物の販売
- ・スーパー、コンビニに地元で育った野菜の販売コーナーを設置
- ・地産地消につなげていく

- ・特産物販売を通じて日野市と多摩市のお互いのことが知れると良い
- ・多摩市、日野市の魅力の再確認につながる
- ・顔が見える POP で農家さんとも繋がれると良い

●多摩動物公園で資源と自然の大切さを学ぶ交流会を行う

- ・多摩動物公園で親子交流会を行い、2市の資源や自然の大切さを学ぶ

●両市の観光資源の案内をまとめた共通の観光プラットフォームをつくる

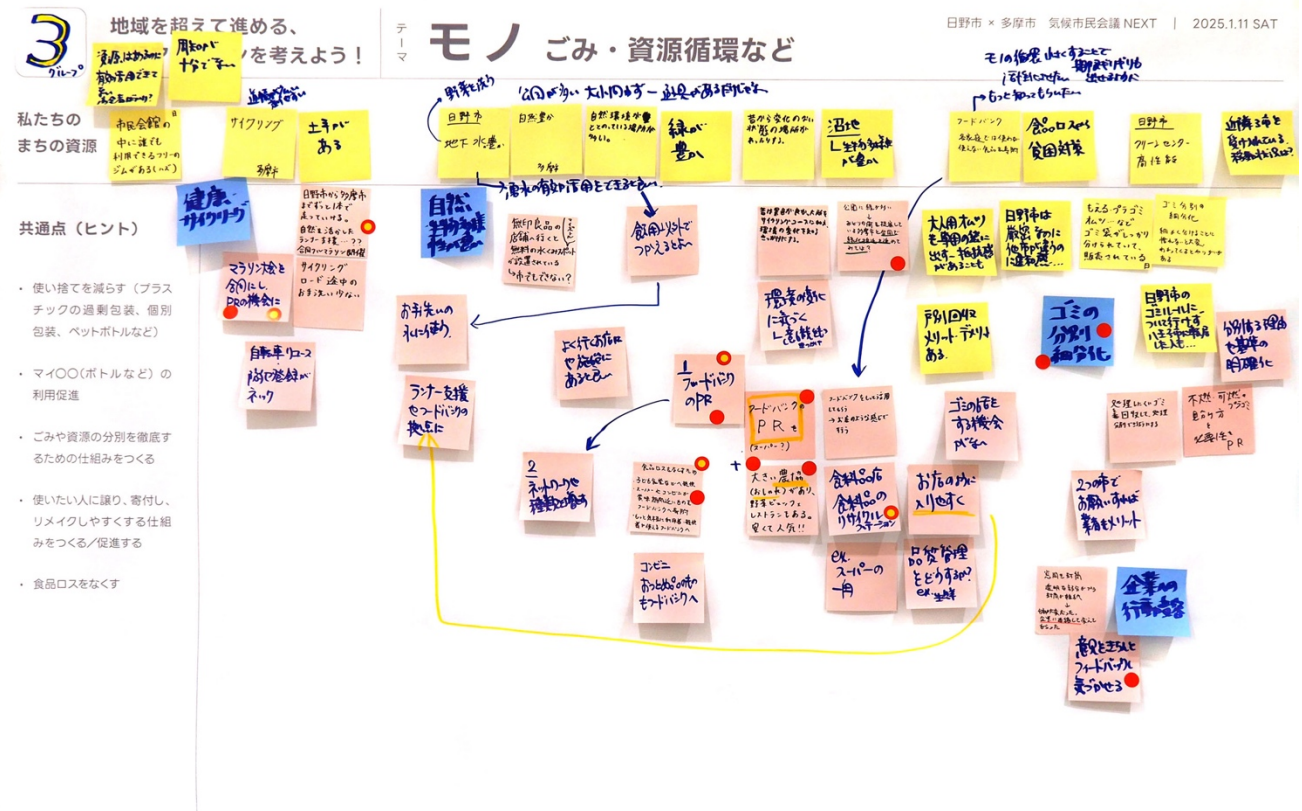
- ・デジタル化を進めて市外からも人が来やすいようにする
- ・ネットで良いところを見てもらうようにする
- ・動物公園やサンリオピューロランド
- ・共通の観光プラットフォーム
- ・多摩市と日野市を一緒に PR する
- ・交通ネットワークづくりと観光資源の PR をセットで行う

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モノ 生産・消費 取組アイデアの内容 グループとして推す理由 2 共通資源である「川」を活かして散歩道に給水スポットをつくる ・ペットボトルの購入を抑えられる	・「川」が共通の資源であり、自然が豊か ・熱中症予防もできる ・多摩市ではマイボトル普及啓発のボランティア団体が活動しており、連携して取り組めると良い	10	4
モノ 生産・消費 取組アイデアの内容 グループとして推す理由 2 不要になった大型家具や楽器・お花・苗などを保育園などの公共施設とマッチングして再利用する ・広域でマッチングすることで、物の再利用の可能性を高める	・現状、不要になった物の引き取り方に課題がある ・物の引き取りから仕組みを考えていけると良い	1	0

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モノ 生産・消費 取組アイデアの内容 両市のスーパー・コンビニなどに 地元野菜の販売コーナーをつくる 生産者の顔が見えるPOPをつける！ 地産地消につながる 多摩・日野の魅力の再発見か でます グループとして推す理由 2 自分たちのまちへの 愛着や魅力の 再確認にもつながる！ 両市のスーパーやコンビニなどに地元野菜の販売コーナ ーをつくる ・地産地消につなげる ・多摩市と日野市の魅力の再発見ができる ・生産者の顔が見える POP をつけて、農家さんとも繋がれる	・自分たちのまちへの愛 着や、魅力の再確認に もつながる	6	0

3 グループ：モノ（ごみ・資源循環など）



凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・土手がある ・大小問わず公園が多く、遊具があるだけではない ・自然環境が整っている場所が多い ・みどりが豊か ・自然豊か	・沼地の生物多様性が豊か ・地下水が豊かで野菜が洗える：湧水の有効活用をできると良い ・クリーンセンターが高性能：近隣3市を受け入れているが稼働状況は？
まちの基盤	・市民会館の中に誰でも利用できるフリーのジムがあるはず：資源はあるが有効活用できていない高齢者ばかり。周知が十分でない ・サイクリング：道幅が広い、走りやすい ・昔から変化のない状態の場所がある	
コミュニティ	・フードバンクによって、各家庭では使わない/使えない食品を寄付する。フードバンクをもっと知ってもらいたい。食品ロスから貧困対策になっている。	
観光・文化・歴史		
企業・大学等		

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●健康、サイクリング（◎2、○1）

- ・マラソン大会を合同にし、PR の機会に
- ・日野市から多摩市まで一本の道で走ることができる
- ・自然を活かしたランナー支援
- ・合同フルマラソン開催
- ・サイクリングロードの途中のお手洗いが少ない
- ・自転車のリユースは防犯登録が障壁となる

●自然、生物多様性が豊か（○1）

- ・無印良品の店舗へ行くと無料のマイボトルの水汲みスポットが設置されているが、市でも実施
- ・湧水を飲用以外で使えると良い
- ・湧水をお手洗いの水に使う
- ・昔は景色が良かった所をサイクリングコースに加え、環境の変化を知るきっかけにする
- ・公園にみどりが多いため、みどりのまちを提案している多摩市と合同で緑化を推進する
- ・環境の変化に気づき、環境意識を持つきっかけにする

●フードバンクのPR（◎3、○5）

- ・フードバンクのPR
- ・スーパーでフードバンクのPR
- ・フードバンクをお店のような感じで、さらに活用してもらう
- ・おしゃれで大きい農協や野菜ビュッフェのレストランもあり、安くて人気
- ・よく行くお店や施設にあると良い
- ・ネットワークや種類を増やす
- ・食品ロスをなくすために、子ども食堂などに提供する
- ・スーパーやコンビニが賞味期限の近いものをフードバンクへ寄付する
- ・もっと気軽に利用者、提供者が使えるフードバンクへ
- ・コンビニやおつとめ品のものもフードバンクへ
- ・お店のようにはいりやすく
- ・ランナー支援やフードバンクの拠点に
- ・食料品店で食料品のリサイクルステーションを設置する
- ・スーパーの一角
- ・生鮮食品などの品質管理をどうするのか

●ごみの分別、細分化（○2）

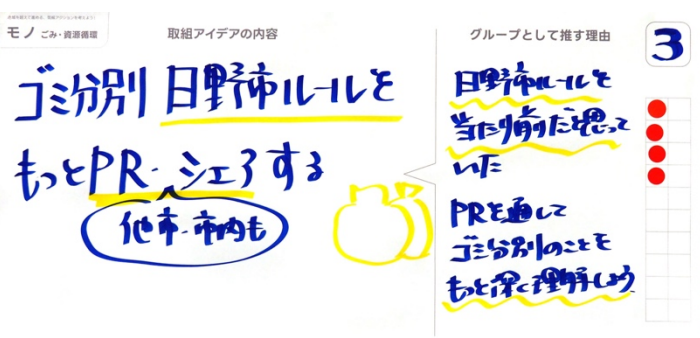
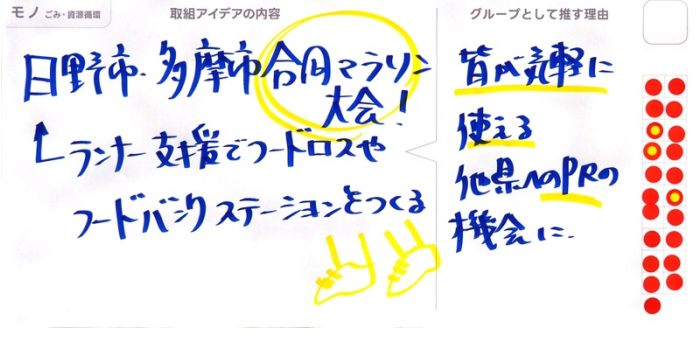
- ・日野市のごみ出しのルールについて行けず、八王子市に転居した人もいる
- ・分別する理由や基準の明確化
- ・戸別回収はメリットとデメリットがある
- ・大人用おむつも専用の袋に出すのは抵抗感があることもある
- ・日野市は厳密だが、他市でのルールが異なるのに違和感がある
- ・もえるごみ、プラスチックごみ、おむつのごみなどごみ袋がしっかりと分けられて販売されている

- ・ごみの分別の細分化は細かく分けることに慣れないと大変だが、理解するとやりがいがある
- ・不燃ごみ、可燃ごみやプラスチックごみの見わけ方と分別の必要性を PR する
- ・処理しにくいごみを回収して、処理、分別をできるようにする
- ・ごみの話をする機会がない
- ・2つの市でお願いすると、業者にもメリットがある

●企業への行動変容（○1）

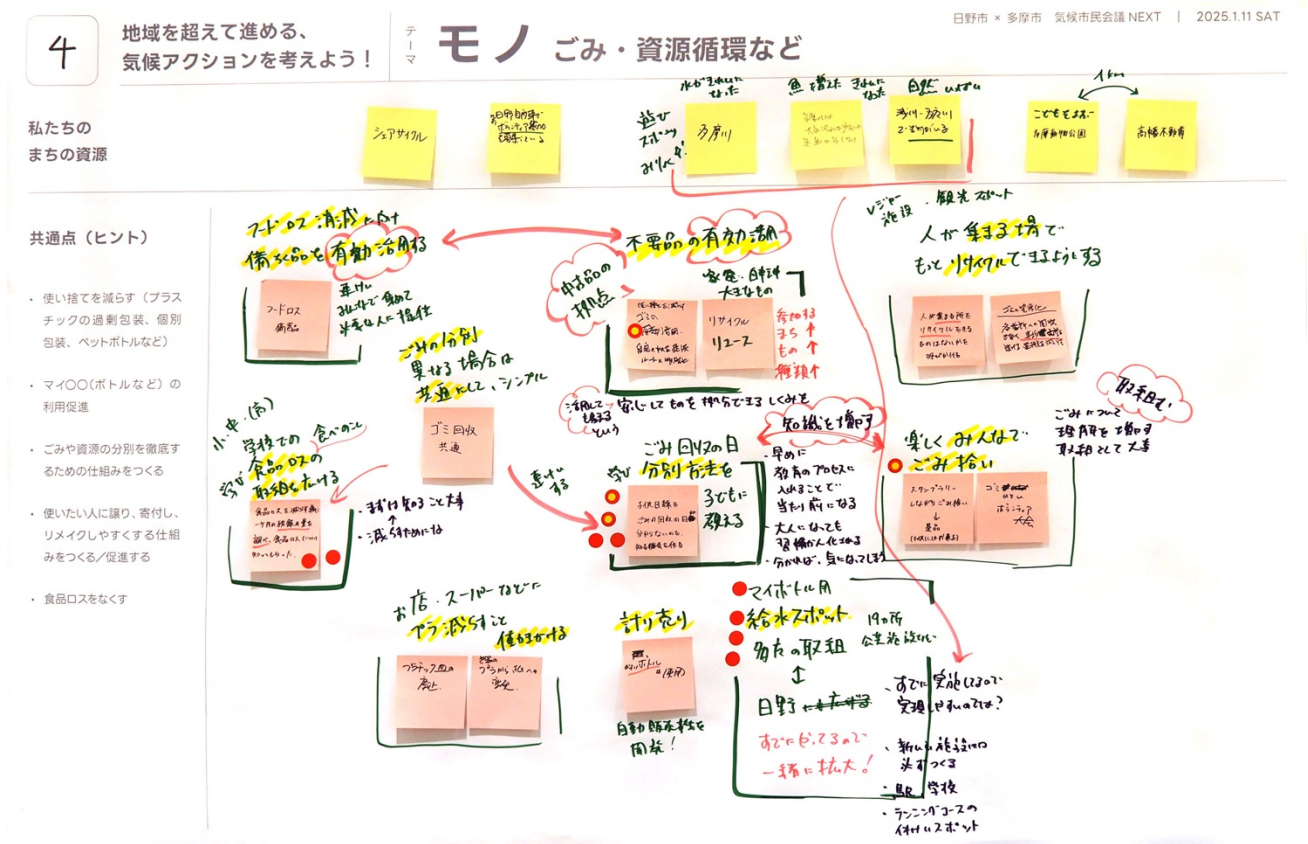
- ・窓開き封筒は透明な部分がプラスチックごみ、封筒は雑紙ごみへの分別が大変だったため、企業に連絡して変えてもらった
- ・意見をきちんとフィードバックし、気づかせる

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
 日野市のごみ分別ルールをもっと他市や市内に PR・シェアする	・日野市のルールを当たり前だと思っていたが、他市は大雑把な分別になっていて少し残念に思う。リサイクルを進めるために他市にも広げていきたい ・なぜこのような分別になっているのか、自分のごみの出し方が正しいのかわからないことがある。PRを通してごみの分別のことをもっと深く理解する。	4	0
 日野市・多摩市合同マラソン大会を開催する ・ランナー支援でフードロスやフードバンクステーションをつくる	・わざわざフードバンクを訪ねずに、みんなが気軽に使える使う事ができる ・日野市・多摩市は川が連続していてランニングしやすくイベントとして適当 ・マラソン大会には他県市からも多く参加する。フードロスやフードバンクを設置すれば、PRの機会にもなる	21	3

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
取組アイデアの内容 モノ・ごみ・資源循環 フードバンクを広めるため 食料品店やコンビニを 身近で訪ねやすい場所 グループとして推す理由 ごみ削減 + 断捨離 + 貧困対策 + フードロス 一挙解決 3 フードバンクを広めるため、食料品店やコンビニなどを身近で訪ねやすい場所につくる	・今はフードバンクをやっている場所が限られていて、期限ギリギリのものは受け付けられず、十分循環できていない ・おしゃれな農協のレストランや身近な食料品店、コンビニなど身近な場所にあれば、みんなも気軽に使いやすくなり、食品の流通もしやすくなる。ごみの削減、断捨離、貧困対策、フードロスを一挙に解決できる	7	2

4 グループ：モノ（ごみ・資源循環など）



凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・ 多摩川の水がきれいになった ・ 多摩川の魚が増えた、きれいになった ・ 多摩川は十分汚れが少なくなり、魚や鳥が多くなった ・ 浅川や多摩川は自然がいっぱいで、生物がいる
まちの基盤	・ シェアサイクル ・ 多摩川での遊びやスポーツが魅力的
コミュニティ	
観光・文化・歴史	・ 多摩動物公園 ・ 高幡不動尊 ・ 多摩動物公園と高幡不動尊は 1km の距離なので、こどもを巻き込んで連携した取組ができると良い
企業・大学等	・ 日野自動車は社内でのボランティア参加を募集している

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●フードロス削減に向けて備蓄品を有効活用する

- ・備蓄品のフードロス
- ・連携し、みんなで集めて必要な人に提供する

●中古品の拠点などの不用品を有効活用するしくみをつくる（◎1）

- ・家電、自転車などの大きなもの
- ・使い捨てを減らし、ごみの有効活用をする
- ・自宅のものを提供するルートの明確化
- ・リサイクル、リユース
- ・活用してもらえることにより、安心してものを処分できるしくみを

●ごみ回収日や分別方法が異なる場合は両市共通にして、シンプルにする

- ・ごみ回収の共通化

●ごみ回収の日に分別方法を学び、こどもに教える（◎2、○2）

- ・こども目線で、ごみの回収の日が分からないので知る機会をつくる
- ・ごみの回収と連携する
- ・知識を増やす
- ・早めに教育のプロセスに入れることで当たり前になる
- ・大人になっても習慣化される
- ・分別方法が分かると、正しく分別されていないと気になるようになる

●小学校、中学校、高校での食べ残しによる食品ロスについて学び、取組を広げる（○2）

- ・食品ロスを減らすために1ヶ月分の残飯の量を調べ、食品ロスについて知ってもらった
- ・食品ロスを減らすためには、まずは知ることが大事

●お店やスーパーなどにプラスチックを減らすことを働きかける

- ・プラスチック皿の廃止
- ・包装をプラスチックから紙へ変更する

●量り売りを普及させる

- ・江戸時代の通い徳利のような「通い」ボトルの使用
- ・自動販売機を開発する

●多摩市でのマイボトル用給水スポットの取組を日野市と一緒に拡大する（○4）

- ・多摩市の19ヶ所の公共施設などで既に設置されている
- ・既に実施している取組なので拡大しやすいのではないか
- ・新しい施設には必ずつくることにする
- ・駅や学校、ランニングコースの休憩スポットにも広げる

●レジャー施設や観光スポットなど、人が集まる場でもっとリサイクルできるようにする

- ・人が集まる場所でリサイクルできるものはないか呼びかける

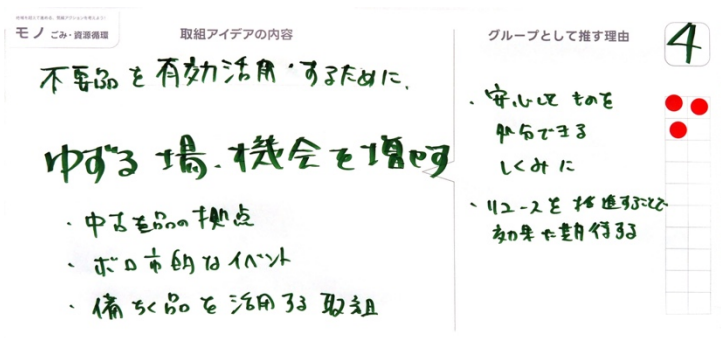
- ・ごみの資源化の際に、各所での回収ではなく集約所を設けて運搬を減らす

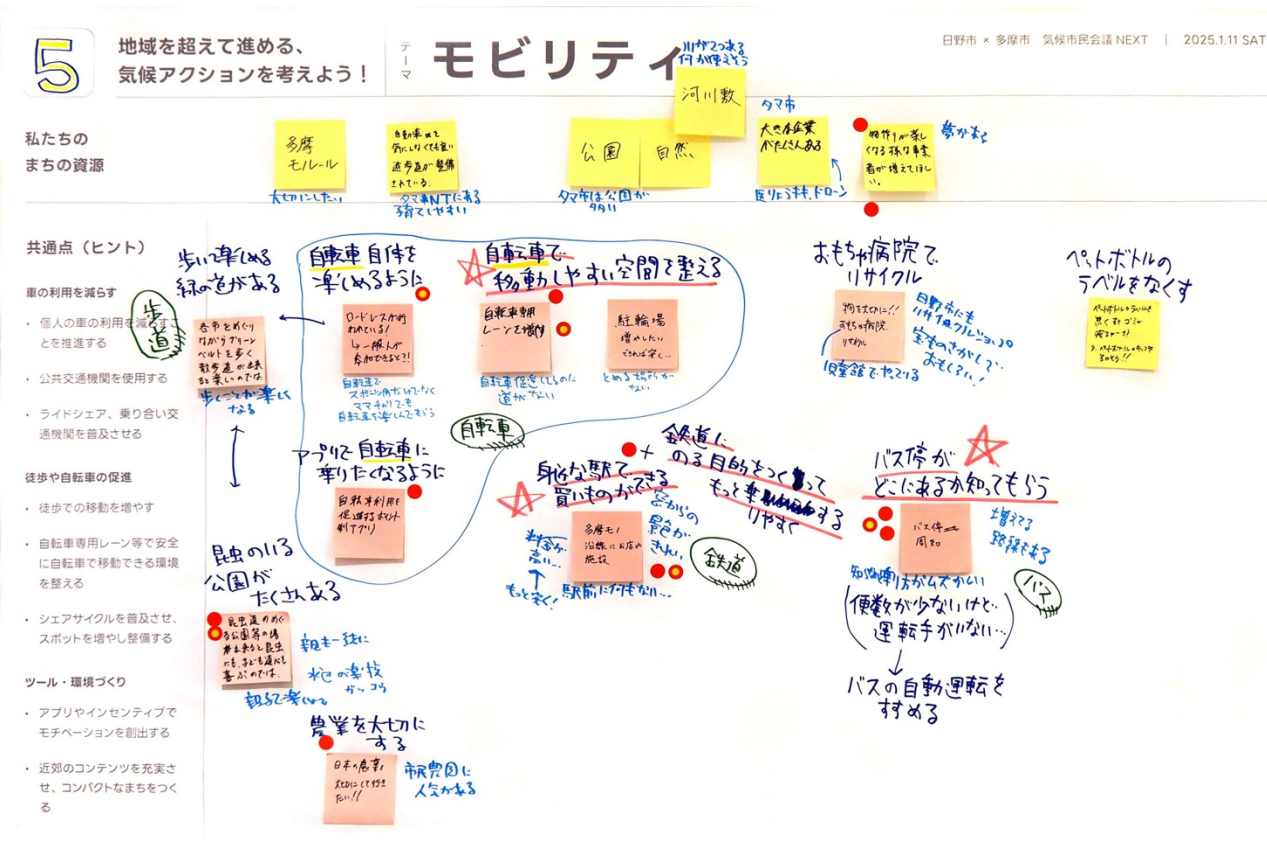
●楽しくみんなでごみ拾いできるイベントを実施する（◎1）

- ・スタンプラリーに参加しながらごみ拾いを行い、こどもにはお菓子等景品を配る
- ・ごみ拾いのボランティア大会
- ・ごみについての理解を増やす取組として大事

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モノ・ごみ・資源循環 ① 取組アイデアの内容 ごみに関する知識を増やすために 学校でごみ回収・分別について 知る機会をつくる・なぜか ↓ 楽しくアクションする！イベントなどで 体験する → みんなごみ拾い グループとして推す理由 4 小さい頃から 学ぶことで 当たり前にし 習慣化する 学校でごみ回収や分別について学び、楽しくアクションして体験する機会を設ける ・ごみに関する知識を小さい頃から増やすことが目的 ・両市の共通プログラムにする ・イベントなどで楽しくアクションできるようにする ・みんなでごみ拾いを体験する	・小さい頃から学ぶことで当たり前にし、習慣化する	4	2
モノ・ごみ・資源循環 ② 取組アイデアの内容 給水スポットを 多摩・日野で拡大する ・駅 ・学校 ・ランニングコース 多摩川沿い 多摩市 日野市 グループとして推す理由 4 すでにある取組 ↓ 実現・拡大 しやすい 給水スポットを多摩市と日野市で拡大する ・駅や学校など公共施設以外の人が集まる場所に増やす ・多摩川沿いのランニングコースなどの共通資源にも設置する	・それぞれの自治体ですでに実施している取組なので、連携して実現・拡大しやすい	15	1

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
 モノづくり推進、環境にやさしい社会づくり モノ・ごみ・資源循環 取組アイデアの内容 不要品を有効活用するために、 中古品・機を増やす ・中古品の拠点 ・ポロ市的なイベント ・備蓄品を活用する取組 グループとして推す理由 ・安心してモノを処分できるしくみをつくる ・リユースを推進するための取組や期待 4	・捨てたものが利活用される、という安心感をもってモノを処分できるしくみをつくる ・リユースを推進することで、不要品を減らす効果に期待する	3	0
中古品の拠点など、不要品を譲る場や機会を増やす ・不要品を有効活用するために実施 ・ポロ市的なイベントなど ・備蓄品を活用する取組などと連携する			



凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・多摩市は自然や公園が多い ・川が2つあるので、河川敷が何かに使えそう
まちの基盤	・多摩モノレールを大切にしたい ・多摩ニュータウンには自動車を気にしなくても良い遊歩道が整備されているため、子育てしやすい
コミュニティ	
観光・文化・歴史	
企業・大学等	・多摩市には医療機器やドローンに関する大きな企業がたくさんある ・ものづくりが楽しくなるような事業者が増えてほしい、夢がある

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●自転車で移動しやすい空間を整える（◎1、○1）

- ・自転車を推進しているのに道がないので、自転車専用レーンを増やす
- ・自転車を停める場所がないため、可能な限り安い駐輪場を増やしたい

●アプリで自転車に乗りたくなるようにする（○1）

- ・自転車利用を促進するアプリ

●自転車に乗ること自体を楽しめるようにする（◎1）

- ・ロードレースが行われているが、一般人が参加できるようにする
- ・スポーツとしてだけでなく、ママチャリでも自転車を楽しんでもらえるようにする

●歩いて楽しめるみどりの道がある

- ・各市をめぐりながらグリーンベルトを歩いて、散歩道ができると歩くことが楽しいのではないかな

●昆虫のいる公園がたくさんある（◎1、○1）

- ・昆虫たちのめぐる公園等の場ができると、昆虫も子どもたちも喜ぶのではないかな
- ・多摩市の水辺の楽校もある
- ・親子で一緒に楽しめるようにする

●農業を大切にする（○1）

- ・日本の農業を大切にしていきたい
- ・市民農園に人気がある

●身近な駅で買い物ができるようにして鉄道に乗る目的をつくり、より多くの人が鉄道に乗るようにする（◎1、○2）

- ・駅前に何もないので、多摩モノレール沿いにお店や施設を設ける
- ・料金が高いため、もっと安くして乗りやすくする
- ・鉄道の窓からの景色がきれいである

●バス停がどこにあるか知ってもらうようにする（◎1、○2）

- ・バス停周知
- ・知らないバス路線は乗り方が難しい
- ・運転手不足で便数が少ないのでバスの自動運転を進める

●おもちゃ病院でリサイクルに取り組む

- ・おもちゃ病院でリサイクルして、ものを大切にする
- ・児童館で取り組んでいるところもある
- ・日野市にリサイクルショップがあり、宝物探しでおもしろい

●ペットボトルのラベルをなくす

- ・ペットボトルのラベルを無くすとごみが減る
- ・ペットボトルのキャップを生かす

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モビリティ 取組アイデアの内容 自転車専用レーンを増やして <u>自転車</u>で移動しやすくする 危ないレーンづくり! グループとして推す理由 5 ・自治体が連携して取り回しやすく使いやすくなる! 安全な自転車専用レーンを増やして、自転車で移動しやすくする	・自治体が連携して取り回しと使いやすい道路になる	11	0
モビリティ 取組アイデアの内容 店や公共施設を充実して <u>多摩モノレールの利用者</u>をふやす! 利用者にアンケートで必要なものを聞く 国や東京都と連携して工事を進める! グループとして推す理由 5 ・2市を通る鉄道である ・ポテンシャルが活かされていない ←利用者本位になっていない 駅前に店や公共施設を充実することで、多摩モノレールの利用者を増やす	・2市を通る鉄道があるが、ポテンシャルが活かされていない ・利用者視点になっていないので、アンケートでニーズを把握する ・国や東京都と連携して工事を進める	12	3
モビリティ 取組アイデアの内容 バス停の間隔の短い <u>コミュニティバス</u>を 住宅街で運行する グループとして推す理由 5 ・バス停がわかりやすい ・利用者にとって使いやすいバスにする ←利用者本位にする バス会社がもっと運行を増やせる バス停の間隔の短いコミュニティバスを住宅街で運行する	・バス停の場所が分かりにくい、バス停がたくさんあると存在がすぐに分かるため ・利用者にとって利用しやすい安価なバスにすることで、利用者を増やしてバス会社が儲かり、運転手を増やすことができる	2	0

6 グループ：モビリティ

[illegible]

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・浅川や多摩川にはビオトープがある ・多摩川で水辺に親しめる ・公園が多い ・都立公園の多さ、面積 ・みどりが多い	・緑化保全に対する意識が高い。農家離れを抑えるために農作物を購入していたことが緑地保護につながっている・住むには環境が良い
まちの基盤		
コミュニティ		
観光・文化・歴史	・高幡不動の歴史的建造物や観光資源	
企業・大学等	・通信、金融の会社のデータセンターが多数立地している ・東京ドーム 2.2 個分の自然豊かなキャンパスの大妻多摩中学・高等学校	

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●シニアの運賃補助によって脱車を推進する（○１）

- ・シニアの交通機関の運賃補助を増やす

●公共交通の縦の動線が弱いため、地球に根ざしたシャトルバスやコミュニティバス等を運行する（◎３）

- ・交通網が縦に弱いため、バスルートの密な整備で自動車を減少させる
- ・縦のつながりが意外と不便なため、病院に行きやすいようにシャトルバスを運用する
- ・バスルートが分かりやすく示されていることも大切

●歩道やスロープの整備で、自転車や歩行者の環境を向上する（◎１）

- ・穴やタイルの修繕による歩道の整備
- ・スロープの整備により階段や段差の解消

●自転車レーンを広くして乗りやすくする（○１）

- ・自転車レーンを広くして自転車に乗りやすくする

●シェアサイクルの範囲を日野市から多摩市の広範囲で設定する

- ・自転車シェアの乗り捨て範囲の拡大

●アプリとポイントシステムで日野市と多摩市を歩く・公共交通機関を利用する動機付けをする（○２）

- ・ポケモン GO のようなアプリ
- ・日野市・多摩市の各地を歩くとポケモン GO のようにアイテムが手に入る
- ・期間限定のアイテムを出すことで手に入れる意欲を引き出し、歩行につなげる
- ・万歩計、ポイントシステム
- ・公共交通機関を利用するごとにポイントが貯まる
- ・一定の歩数歩くごとにポイントが貯まる
- ・自動車の代わりに徒歩で移動することにつながる
- ・歩数や公共交通の利用でポイントが貯まり、地域での買い物に利用できる
- ・高齢の方にはカードで実施

●電動アシスト自転車を含めた自転車購入補助金で自転車に乗るきっかけづくりをする（○４）

- ・自転車購入補助金を
- ・きっかけが無いと行動変容しにくい

●電気自動車向け充電スタンドを整備する（○１）

- ・電気自動車向け充電スタンドの整備

●川沿いの休憩所の整備でウォーキングを促進する（◎１）

- ・河川沿いの休憩所の整備を
- ・川沿いは風が寒いため、防寒対策を
- ・暑さ対策にも必要

●テレワーク推進で移動の必要性を減らす（○1）

- ・テレワーク推進

●ごみ袋は2市や3市で共通にした方が安くなるのでは

- ・ごみの袋を2市や3市で共通にすると、安くなるのでは

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モビリティ 取組アイデアの内容 公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい。 公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい。 グループとして推す理由 6 ・病院に行く際に公共交通で行く場合は遠回りや乗り継ぎをしなければならない。 ・地域内の交通網の充実が地域の活性化につながる。	グループが推す理由 ・病院に行く際に、公共交通で行く場合は遠回りや乗り継ぎをしなければならない ・地域内の交通網の充実が地域の活性化につながる	2	0
モビリティ 取組アイデアの内容 日野市・多摩市の各地を歩くとアイテムが手に入り、万歩計や公共交通利用のポイントがつかえるアプリで、徒歩や公共交通利用を動機づける。 グループとして推す理由 6 ・ポイントは日野市や多摩市のお店で買物に利用できると、地域活性化にもつながる。 ・日野市・多摩市の名所を知るきっかけづくり。 ・高齢者も使いやすいように、文字の大きなアプリにすることも大切。	グループが推す理由 ・ポイントは日野市や多摩市のお店で買物に利用できると、地域活性化にもつながる ・日野市・多摩市の名所を知るきっかけづくりにもなる	7	0

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モビリティ 取組アイデアの内容 <u>自転車購入補助金（電動アシスト自転車を含む）</u> <u>自転車に乗るきっかけづくりを</u> グループとして推す理由 6 • 何かインセンティブがないと行動変容しづらい。 • 日野・多摩とも山坂が多いので電動アシスト自転車は便利 • 健康づくりにもつながる • 移動のコストが減る 電動アシスト自転車を含む自転車購入補助金で自転車に乗るきっかけづくりをする	・何かしらのインセンティブがないと行動変容しにくい ・日野市・多摩市ともに山坂が多いため電動アシスト自転車は便利 ・健康づくりにもつながる ・移動のコストが減る	18	2

7 グループ：モビリティ

7

地域を超えて進める、
気候アクションを考えよう！

テーマ

モビリティ

日野市 × 多摩市 気候市民会議 NEXT | 2025.1.11 SAT

私たちの
まちの資源

若菜組
(おみこ)
ふるさと
多摩動物園

日野市
黒川清流
公園

日野市
万願寺
中央公園

多摩市永山
大田区
多摩川

多摩市永山
大田区
多摩川

豊田ビル

京王電鉄

ベネッセ

サンリオ
ピューロランド

中央図書館

ロケ地
にも
なっている

共通点（ヒント）

車の利用を減らす

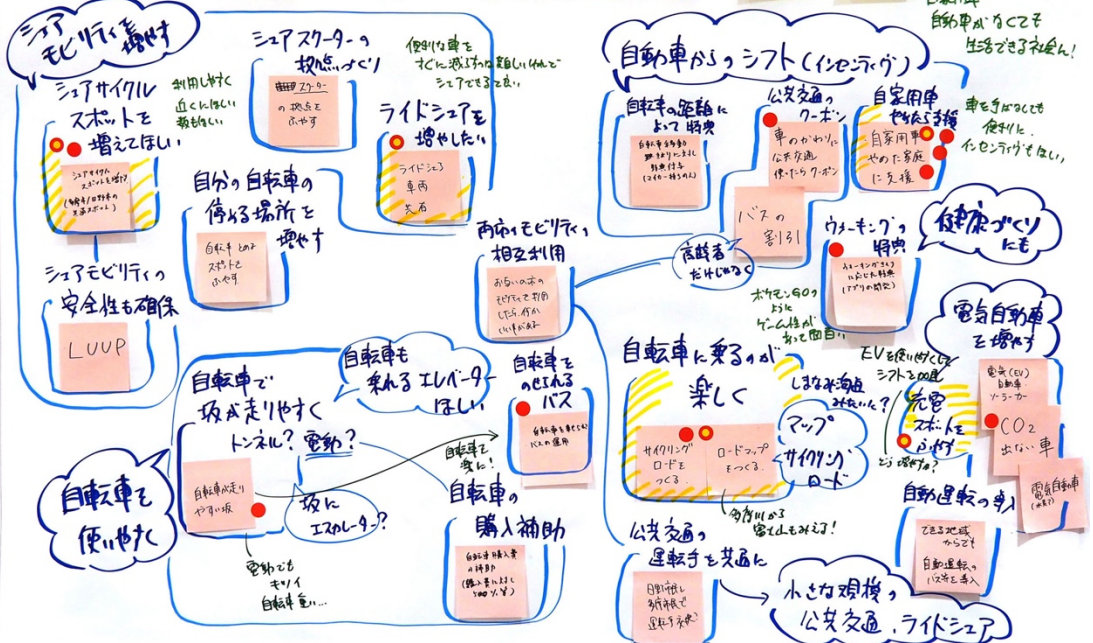
- ・ 個人の車の利用を減らすことを推進する
- ・ 公共交通機関を使用する
- ・ ライドシェア、乗り合い交通機関を普及させる

徒歩や自転車の促進

- ・ 徒歩での移動を増やす
- ・ 自転車専用レーン等で安全に自転車で移動できる環境を整える
- ・ シェアサイクルを普及させ、スポットを増やし整備する

ツール・環境づくり

- ・ アプリやインセンティブでモチベーションを創出する
- ・ 近郊のコンテンツを充実させ、コンパクトなまちをつくる



凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・ 黒川清流公園 ・ 万願寺中央公園	・ 多摩市永山には大きな公園がある ・ 多摩市永山には多摩川がある
まちの基盤	・ 中央図書館	
コミュニティ		
観光・文化・歴史	・ 新撰組の土方、井上のふるさと ・ 多摩動物公園 ・ 豊田ビル	・ サンリオピューロランド ・ ロケ地になっている
企業・大学等	・ 京王電鉄 ・ ベネッセ	

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

シェアモビリティを増やす

●シェアサイクルのスポットを増やしてほしい（◎ 1、○ 1）

- ・多摩市、日野市の共通スポットとしてのシェアサイクルスポットを増やす
- ・利用しやすいように近くに数を増やしてほしい

●シェアスクーターの拠点づくり

- ・スクーターの拠点を増やす

●ライドシェアを増やしたい（◎ 1）

- ・車両を共有するライドシェア
- ・便利な車をすぐに減らすのは難しいが、シェアできると良い

●自分の自転車を停める場所を増やす

- ・自転車を停めるスポットを増やす

●シェアモビリティの安全性も確保

- ・LUUP

●自動車から自転車へのシフトに対するインセンティブ

- ・自家用車や自動車がなくても生活できる社会に
- ・車を手放しても便利に
- ・インセンティブもほしい

●自転車の距離によって特典

- ・自家用車を所持している方の自転車移動の距離に対して特典を付与する

●公共交通のクーポン（○ 1）

- ・車のかわりに公共交通を使ったらクーポンを付与する
- ・高齢者以外にもバスの割引

●自家用車を手放した場合の支援（◎ 1、○ 3）

- ・自家用車を手放した家庭を支援

●両市のモビリティの相互利用

- ・お互いの市のモビリティを利用したら何かしらの良いことがある

●ウォーキングの特典（○ 1）

- ・健康づくりにも
- ・アプリの開発などによる、ウォーキング距離に応じた特典
- ・ポケモン GO のようにゲーム性がある面白い

●トンネルや電動によって、自転車で坂を走りやすくする（○ 1）

- ・自転車を使いやすく
- ・自転車が走りやすい坂
- ・自転車が重いため、電動でも坂はきつい
- ・坂にエスカレーター
- ・自転車も乗れるエレベーターがほしい
- ・自転車を楽に

●自転車の購入補助

- ・購入費に対して〇〇％等の自転車の購入補助

●自転車を乗せられるバス（○１）

- ・自転車を乗せられるバスの運用

●自転車に乗るのが楽しく（◎１、○１）

- ・サイクリングロードをつくる
- ・ロードマップをつくる
- ・多摩川から富士山もみえる
- ・しまなみ海道のように、サイクリングロードのマップをつくる

●公共交通の運転手を共通に

- ・日野市民と多摩市民で運転手を交換する
- ・小さな規模の公共交通、ライドシェア

●充電スポットを増やし、電気自動車を増やす（◎１、○１）

- ・電気自動車、ソーラーカー
- ・CO₂の出ない車
- ・電気自動車、水素自動車

●自動運転の導入

- ・できる地域からでも自動運転のバス等を導入

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして推す理由 7 シェアモビリティの利用促進 ・シェアサイクルなどのスポットを増やす ・カーシェア さらにライドシェアの実現へ →安全面も担保 セキュリティ(まわりの人から見て安全) 交通安全 移動の便利さとエコの両立 シェアモビリティの利用を促進する ・シェアサイクルなどのスポットを増やす ・カーシェアさらにはライドシェアの実現へ。利用者が登録するしくみでセキュリティや交通安全等の安全面も担保する	・移動の便利さとエコの両立を実現するため	1	0
モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして推す理由 7 自家用車からのシフトを促進 ・自家用車をやめたインセンティブがある ・公共交通の割引やクーポン(バスなど) 地方ではないので自家用車なくても便利にできるかも!? 自家用車なくても豊かに暮らせる社会にしたい 自家用車からのシフトを促進する ・バスなどの公共交通の割引やクーポン、自家用車を手放した後のインセンティブを提供する	・地方ではないため、自家用車がなくても便利に暮らせる可能性がある ・自家用車がなくても豊かに暮らせる社会にしたい	7	2
モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして推す理由 7 自転車楽しく乗って豊かなライフスタイルを実現 ・サイクリングロードをつくる ・マップをつくる - 多摩川から自転車に乗って富士山を見る! まちのブランドにつながる 健康につながる 心も体もきれいな景色がみられる 自転車楽しく乗って豊かなライフスタイルを実現する ・サイクリングロードをつくる ・マップをつくる ・多摩川から自転車に乗って富士山をみる	・まちのブランドにもつながる ・心と体の健康につながる ・きれいな景色がみられる	7	2

8 グループ：エネルギー



地域を超えて進める、
気候アクションを考えよう！

テーマ

エネルギー

日野市 × 多摩市 気候市民会議 NEXT | 2025.1.11 SAT

**私たちの
まちの資源**

企業・自然・場・人

団地の屋根
太陽光パネル
設置可能か？

ソーラーパネル
設置可能か？
屋根・日利用

学校の
屋上にも
ある！
利用可能

多摩川の
堤防でも
運動可能

サイクリング
ロードは
健康にも！

電気や自動車
などの企業に
ある
自然が多い

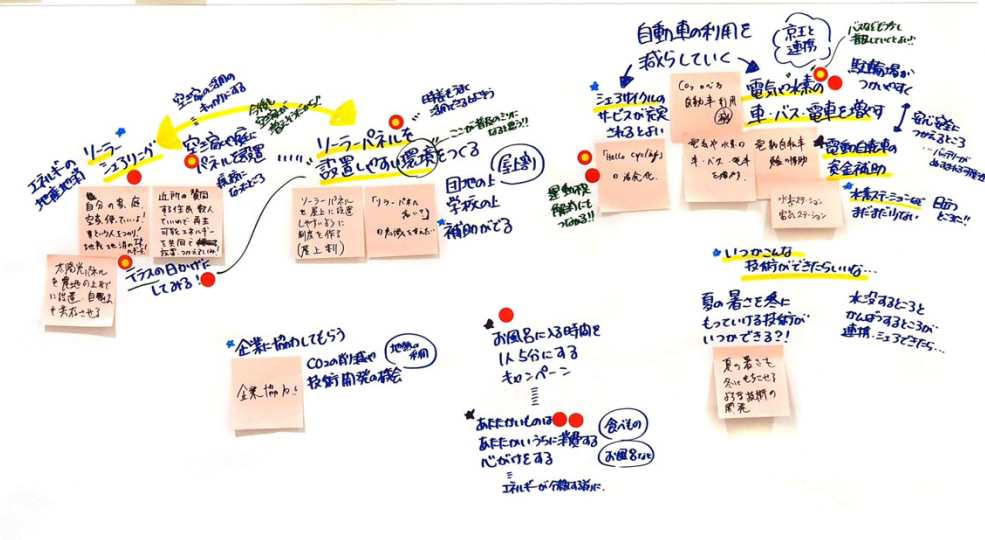
共通点（ヒント）

住まい・暮らし

- 断熱性の高い家・エネルギー効率が高い家の普及
- 省エネ家電、省エネグッズの普及
- グリーンカーテンの普及

まちの再エネ

- 太陽光発電を普及させる仕組みをつくる
- 再生可能エネルギーの地産地消を実現する（市内での発電と利用、ごみやバイオマスも含む）



凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・ 自然が多い
まちの基盤	・ サイクリングロードもあり、健康によい ・ 団地の屋根に太陽光パネルをつけられないか ・ ソーラーパネルなどの再生可能エネルギーの活用 ・ 学校の屋上にもソーラーパネルがあり、その電力を利用している ・ 多摩川の堤防での運動
コミュニティ	
観光・文化・歴史	
企業・大学等	・ 電気や自動車などの企業があるため、連携の機会が多い

32

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●ソーラーパネルを設置しやすい環境をつくる（◎1）

- ・ソーラーパネルを屋上に設置しやすいように、屋上割引などの制度をつくる
- ・ソーラーパネルは高いという意識を変えたい
- ・団地の上や、学校の上への設置について、屋上に設置すると割引がある補助などを出す
- ・昼と夜の地域連携をし、時差を上手に活用できると発電の効率が良くなりそう
- ・設置しやすい「環境」を整えることが普及のミソになるのではないかな

●太陽光パネルを空き家に、ソーラーシェアリングを庭などに設置する（◎2、○2）

- ・エネルギーの地産地消
- ・ソーラーシェアリング
- ・今後も空き家が増加する可能性があるため、空き家活用のきっかけにする
- ・自分の家や庭、空き家を提供してくれる方を募集し、地産地消のエネルギーをつくる
- ・近所の賛同する住民を数人で良いので再生可能エネルギーを共同で設置し使えるしくみをつくる
- ・テラスの日陰にソーラーシェアリングを取り入れてみる
- ・太陽光パネルを農地の上などに設置して自然と共存させる

●企業に協力してもらう

- ・企業協力
- ・地熱の利用や CO₂ 削減など技術開発の機会にする

●温かいものは温かいうちに消費するキャンペーン（○3）

- ・食べ物やお風呂など
- ・エネルギーが分散すると温かいものが冷めていくため、その前に消費する
- ・お風呂に入る時間を 1 人 5 分に作るキャンペーン

●電気や水素などの自動車や公共交通機関を増やす（◎1、○1）

- ・京王電鉄と連携する
- ・電気や水素の車、バス、電車を増やす
- ・水素ステーション、電気ステーション
- ・バスなどがもう少し普及していくと良い
- ・水素ステーションなどがまだまだ少ない、目立つ箇所に設置する

●シェアサイクルのサービスが充実し、電気自転車の購入補助をすることで自動車の利用を減らす（◎1、○1）

- ・シェアサイクルのサービスが充実されるとよい
- ・「HELLO CYCLING」の活性化
- ・運動不足解消にもつながる
- ・CO₂ の出る自動車利用を減らす
- ・電気自転車の資金援助
- ・駐輪場を使いやすく
- ・安心安全に使えるところ
- ・バッテリーが盗まれる可能性

●将来的に国を超えてエネルギーをシェアするなどの技術ができれば良い

- ・夏の暑さを冬にもっていける技術がいつかできる？
- ・夏の暑さを冬に持ち越せるような技術の開発
- ・水没する土地と干ばつする土地が連携、シェアできれば良い

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
エネルギー 取組アイデアの内容 ソーラーパネルを設置しやすい環境をつくる ソーラーシェアリング ・空家の屋根にパネルをつける ・テラスの日かげにパネルを設置 ・屋上につけると割引がある?! 団地 集合住宅 グループとして推す理由 ・日野と多摩は空き家が多い ・テラスにパネルは他にあるはず ・2市が連携して都や国に働きかける 8	・日野市と多摩市は空き家が多い ・テラスにパネルは他の場所ではあまり無さそう ・2市が連携して都や国に働きかける	13	2
エネルギー 取組アイデアの内容 自動車の利用を減らし、電気や水素にかえる 電気・水素の車・バス・電車にかえる シェアサイクルのサービスを充実させる (健康) 企業連携 京王電鉄 ・ステーションを増やす グループとして推す理由 ・CO₂の削減のため ・坂が多いまちだから電動がいい ・企業連携できそう 京王の平和ある!! 8	・CO₂の削減のため ・坂が多いまちだから電動自転車が良い ・京王電鉄の本社があるため、企業連携できそう	2	0

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
エネルギー 取組アイデアの内容 あたたかいものは あたたかいうちに消費する 心がけを普及させる ・お風呂は1人5分のキャンペーン ・何度も食べものやお風呂を 温めなおさない エネルギーの 分散前に！ グループとして推す理由 8 ・個人でも、誰でも できる取組だから ● ● 温かいものは温かいうちに消費する心がけを普及させる ・お風呂は1人5分のキャンペーン ・何度も食べ物やお風呂を温め直さない ・冷める過程でエネルギーが分散してしまうため	・個人でも誰でもできる 取組	3	0

9 グループ：エネルギー

9 グループ

地域を超えて進める、
気候アクションを考えよう！

日野市 × 多摩市 気候市民会議 NEXT | 2025.1.11 SAT

私たちの
まちの資源

共通点（ヒント）

- 住まい・暮らし
 - 断熱性の高い家・エネルギー効率が高い家の普及
 - 省エネ家電、省エネグッズの普及
 - グリーンカーテンの普及
- まちの再生
 - 太陽光発電を普及させる仕組みをつくる
 - 再生可能エネルギーの地産地消を実現する（市内での発電と利用。こみやバイオマスも含む）

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・多摩丘陵、雑木林 ・みどりが多い、公園 ・多摩市と日野市には、みどりがあるという共通点がある ・公園等の緑地	・農業生産が盛ん ・日野市は多摩の穀倉地帯と呼ばれていた
まちの基盤	・高い建物がないため、日照が良い ・日野市は地下水や水車のある用水路等、水資源が豊富	
コミュニティ	・環境問題に関心がある人が多い ・（問題解決の）技術力を持っている人もいる	
観光・文化・歴史	・多摩動物公園 ・サンリオピューロランド ・飲食店も多い	
企業・大学等	・省エネに頑張っていて取り組んでいる京王電鉄があるため、ノウハウがある ・会社が多いため、就職と共に移住する人もいる	

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●市民電力の会社など、市民発で事業をつくる（◎1）

- ・市民電力ができると良い
- ・再生可能エネルギーの地産地消を両市で行い、市民がクラウドファンディングなどで資金を集める

●再生可能エネルギーの地産地消を両市で進める（○3）

- ・日野市・多摩市の公共施設全てを省エネ化するための予算を出し合う
- ・メガソーラーのような環境破壊につながるものではないもので、集合住宅や企業の屋上等へのソーラーパネル設置を推進する
- ・古い家は新築の家やマンションに移住誘導する、土地はありそう
- ・古い家、空き家はたくさんあるのでそれも有効活用する

●CO₂を吸収する大型装置を両市で導入する（◎3）

- ・CO₂を吸収する大型装置を、多摩市と日野市の予算を出し合って各地に設置する
- ・協力すれば実現できる
- ・大規模に実施しないと採算が取れない

●省エネ商品の販売店情報を、日野市や多摩市の合同版で共有する（○1）

- ・省エネ商品を提供する商店情報を共有する
- ・マップで発信する
- ・京王ニュースなどの媒体を活用する
- ・京王の電車内でもPRする

●ハローキティなどゆかりのあるキャラクターの力で広報力をUPする（○2）

- ・高幡不動の節分、新撰組祭りなどにキティちゃんたちを招待し、キティちゃんの求心力を広報に活用する
- ・地域のゆるキャラとサンリオキャラクターのコラボキャラクターをつくる
- ・京王、新撰組、サンリオ、行政、カワセミのコラボなど地域らしさがでる広報を展開する

●お互いの地産地消を促進してカーボンフットプリントを削減する（◎1、○4）

- ・地産地消の野菜流通
- ・農協で野菜などは販売されている
- ・稲城市の野菜も買う（多摩市民）もいる
- ・日野市・多摩市共通の商品券や地域通貨などを導入する

<各市の特徴や取り組むべきこと>

●多摩市：

- ・多摩市の住宅の再生
- ・産業の再生、住宅都市による価値創造
- ・組織をつくって進める

●日野市：

- ・日野市の家庭部門の削減が大事
- ・市施設は100%再エネを実現している
- ・事業者へ委託している（はず？）

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
エネルギー 取組アイデアの内容 緊急性をアピールするため看板事業として 大型装置を両市で導入する CO₂吸収 集合住宅や企業の屋上等への ソーラーパネル設置推進 をもめめる 設置主体は市民(会社) グループとして推す理由 9 ・緊急性をアピール ・大型事業と一緒に ・市民が考えやすい ・コスト 緊急性をアピールするため看板事業として大型 CO₂ 吸収装置を両市で導入する ・インパクトを重視する ・追加で集合住宅や企業の屋上等へのソーラーパネル設置推進も進める ・設置主体は市民や会社	グループが推す理由 ・緊急性をアピールすることができる ・大型事業は一緒にやるメリットが大きい(単独では難しい) ・注目を集め、市民の参画の流れをつくる ・大きな解決策になる(CO₂を削減する特効薬)	12	4
エネルギー 取組アイデアの内容 ②お互いの市の地産地消を促進して カーボンフットプリントを減らす消費へ →日野・多摩共通の商品券導入 野菜の流通促進 農地を残し、CO₂削減の暮らしへ 地元産を食べて グループとして推す理由 9 ・流通が短いから ・新鮮でおいしい ・地産地消 お互いの市の地産地消を促進してカーボンフットプリントを減らす消費へ ・日野市・多摩市共通の商品券や地域通貨を導入する ・地元野菜の流通促進で農地を残し、地元のものを食べて CO₂削減の暮らしへ	グループが推す理由 ・流通が短いと新鮮で美味しい ・輸送経路が短く CO₂削減につながる ・地域コミュニティの活性化につながる ・農業生産者を支え、地元の農業を支えてみどりを保全することにつながる	1	0
エネルギー 取組アイデアの内容 ③キティちゃんの力で広報カーブアップ! 多摩市で活動中 地域のゆるキャラを集結させて広報UP 京王×新緑組×サリオ×行政 →市民の参加と協力と結びつける (うさぎ・新緑組・新緑会館) グループとして推す理由 9 ・地域の企業の協力を促める ・資源を生かす 多摩市の資源を生かす ・誰もが知っているキャラクターで関心度を高められる ・地域性を際立たせることができる ・地域の企業の協力と参加で一体感がでる	グループが推す理由 ・多摩市の資源を生かす ・誰もが知っているキャラクターで関心度を高められる ・地域性を際立たせることができる ・地域の企業の協力と参加で一体感がでる	9	1

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
ハローキティなどのキャラクターの力で広報力アップ ・多摩市がメインで動き、地域のゆるキャラを集結させて広報力 UP ・京王、新撰組、サンリオ、行政の協働 ・クラウドファンディング、市民電力、消費全般での市民の参加や協力を呼び込む			

10 グループ：エネルギー

10

エネルギー

地域を超えて進める、
気候アクションを考えよう！

日野市 × 多摩市 気候市民会議 NEXT | 2025.1.11 SAT

今更ニムワラン

財政赤字

誰かへ言い
伝へる(多摩市の
気候市民会議
等)が大切

川が2本
(清川、多摩川)
が流れている

水資源

手付の
土地

緑が多い
道(緑道)

八角堂

私たちの
まちの資源

気候市民会議

- 断熱性の高い家・エネルギー効率が高い家の普及
- 省エネ家電、省エネグッズの普及
- グリーンカーテンの普及

まちの再生

- 太陽光発電を普及させる仕組みをつくる
- 再生可能エネルギーの地産地消を実現する
(市内での発電と利用。こみやバイオマスも含む)

おまけ

気候市民会議を
成功させるには、
行政との連携が
重要。

グリーンカーテンの設置

市役所を
グリーンカーテンに!!
おつかい
いさめ

市役所を
グリーンカーテンに!!
おつかい
いさめ

市役所を
グリーンカーテンに!!
おつかい
いさめ

行政との連携

リフォームの普及

学校の建て替え

ニュータウンの開発

水資源

水車

治水工事の活用

手付の土地の活用

メガソーラーの設置

再生エネルギーの活用

自然を活かす管理

緑の管理

陽よけネットの活用

資金調達の確保

クラウドファンディング

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 | ◎○シール投票数

① 私たちのまちの資源

自然・環境	・多摩動物公園、都立公園、高幡不動尊など、緑地の多い公園がある ・浅川、多摩川の川が2本流れている ・水資源 ・手付かずの土地 ・多摩市はみどりが多い、遊歩道がある全て合わせると42.195km（に近い）
まちの基盤	・多摩ニュータウン ・財政黒字
コミュニティ	・多摩市の八角堂（“食”や“本”を通じたコミュニティ拠点）
観光・文化・歴史	
企業・大学等	

② 地域を超えて進める、気候アクションのアイデア

●炭や肥料にする

- ・落ち葉や枝など、共同の施設を使って役立てる方法を考える
- ・グリーンカーテンの肥料にする

●両市の市民でグリーンカーテンを設置していく（◎3、○1）

- ・実のなる野菜、果物を参加者へ配る
- ・市の施設をグリーンカーテンにする
- ・市のつながり
- ・いこいの場
- ・子どもも参加できるイベントを春休み等に行う
- ・共通しているみどりの豊かなことを一緒に PR し、ハイキングコースなどとして周辺の市と共同でまとめる

●行政の取組の義務化（○2）

- ・リフォームの推進
- ・学校、市の施設で再生エネルギーの稼働
- ・ニュータウン再開発

●川を活用して水のエネルギーを使う（○1）

- ・揚水発電の活用
- ・水車

●屋根貸し（○1）

- ・長野県の NPO では個人の費用なし

●手付かずの土地の活用（◎1、○1）

- ・メガソーラー
- ・再生可能エネルギー使用の推進
- ・反射しないソーラーパネルもある、道路沿いも可能

●自然を活かす・増やしてそもそもの気温を下げる（○1）

- ・植えかけの管理
- ・植林
- ・陽よけシートの活用

●企業との連携

- ・京王バスの再生エネルギー化、広告
- ・日野自動車とのコラボ

●資金づくりと広める仕掛け

- ・クラウドファンディング

●再生エネルギーの地産地消

- ・より早く効果的に気候アクションを進めることができる
- ・広域で取り組む

③ アイデアのまとめ

取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
エネルギー 取組アイデアの内容 グリーンカーテンを両市の市民で市の施設に設置する グループとして推す理由 10 ・お互いの市の施設へ取り組む ・子ども参加することで年代幅広く交流 ・高齢者を外へ連れ出すきっかけづくりにもする ・秋には落ち葉や枝などで炭や肥料づくりをし、その堆肥で春に収穫 ・幅広い層が参加しやすい春に実施するのがベスト ・実のなる野菜や果物を参加者に配る ・市民のつながり、いこいの場へ ・植林などして元々の自然を生かし、気温そのものを下げたい	グループとして推す理由 10 ・行政市民両市の参加が実現しやすい ・世代を超えて気候変動以外の課題解決になる ・年間計画がしやすい	9	2
エネルギー 取組アイデアの内容 手付かずの土地を活用してメガソーラーを設置する グループとして推す理由 10 ・空き地や荒れている土地を利活用する ・市民が土地の整備をする ・ノウハウがある市民が企業へ営業し、市は入札する ・公共施設の利用と他の活動の資金づくりにつなげる	グループとして推す理由 10 ・土地の有効活用 ・資金づくり	0	0

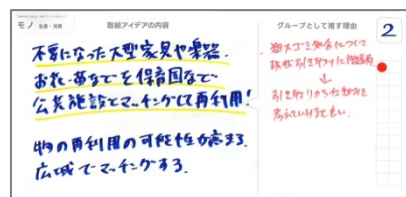
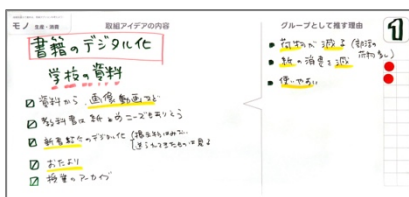
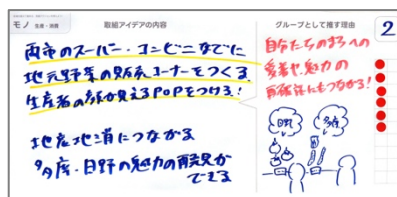
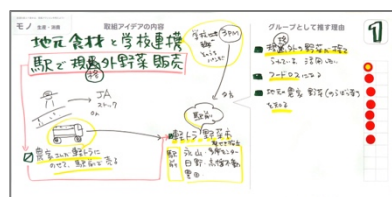
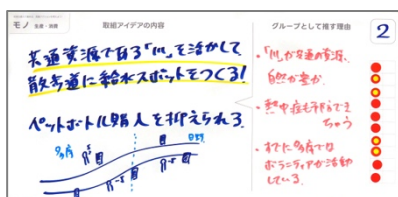
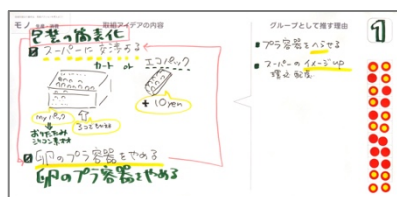
取組アイデアの内容	グループが推す理由	全体シール投票	
		合計	一押し
エネルギー 取組アイデアの内容 グループとして推す理由 10 ・屋根の有効活用 ・電気代の削減 ・再生の実現 両市の市民で市内の屋根を貸してくれるところを探し、太陽光パネルを設置する ・屋根を貸してくれる人は電気代が無料に ・余剰の電気を売る、市の施設の場合は市の収益になり、市民の場合は市民活動費になる ・再生可能エネルギーに移行できる	・屋根の有効活用 ・電気代の削減 ・省エネの実現	13	3

4 全体投票結果

* テーマごとに、投票数が多かった取組アイデアの順に並べています。

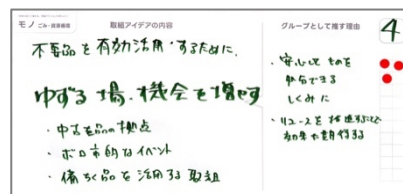
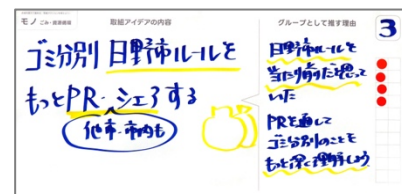
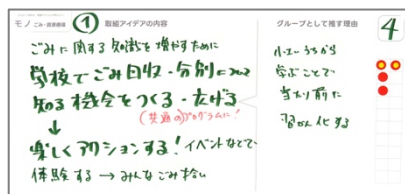
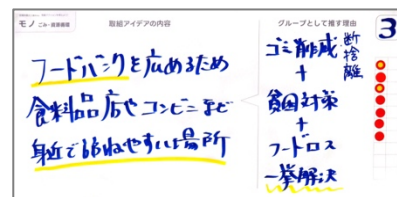
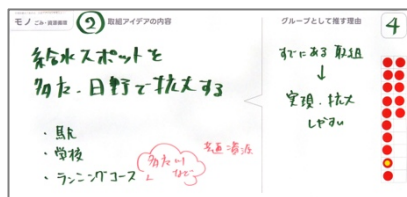
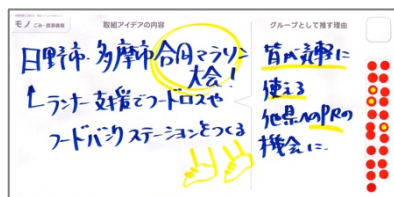
* 合計投票数が同じアイデアは、「一押し（一番実現してほしいアイデア）」の投票数が多いアイデアを先に掲載しています。

モノ：生産・消費など



大テーマ	グループ	取組アイデア（短冊）	全体シール投票	
			合計	一押し
モノ： 生産・消費など	1	包装を簡素化する 卵のプラスチック容器をやめる	22	12
	2	共通資源である「川」を活かして散歩道に給水スポットをつくる	10	4
	1	地元食材（規格外野菜）を地元で食べる	7	1
	2	両市のスーパーやコンビニなどに地元野菜の販売コーナーをつくる	6	0
	1	書籍や学校の資料をデジタル化する	2	0
	2	不要になった大型家具や楽器・花・苗などを保育園などの公共施設とマッチングして再利用する	1	0

モノ：ごみ・資源循環など



大テーマ	グループ	取組アイデア（短冊）	全体シール投票	
			合計	一押し
モノ： ごみ・資源 循環など	3	日野市・多摩市合同マラソン大会を開催する	21	3
	4	給水スポットを多摩市と日野市で拡大する	15	1
	3	フードバンクを広めるため、食料品店やコンビニなどを身近で訪ねやすい場所につくる	7	2
	4	学校でごみ回収や分別について学び、楽しくアクションして体験する機会を設ける	4	2
	3	日野市のごみ分別ルールをもっと他市や市内にPR・シェアする	4	0
	4	中古品の拠点など、不用品を譲る場や機会を増やす	3	0

モビリティ

モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 6 自転車購入補助金（電動アシスト自転車を含む） 自転車に乗るきっかけづくりをする ● 自転車購入補助金（電動アシスト自転車を含む） ● 日野市・多摩市・山崎町の各自治体で、自転車購入補助金を実施している。 ● 自転車購入補助金（電動アシスト自転車を含む） ● 自転車購入補助金（電動アシスト自転車を含む）	モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 5 店や公共施設を充実して、多摩モノレールの利用者を増やす ● 2市を通る鉄道である ● ポケモンGOのように、活用できる ● 利用者が多い	モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 5 自転車専用レーンを増やして、自転車で移動しやすくする ● 自転車専用レーンを増やして、自転車で移動しやすくする ● 自転車専用レーンを増やして、自転車で移動しやすくする ● 自転車専用レーンを増やして、自転車で移動しやすくする
モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 7 自家用車からのシフトを促進 ● 自家用車から自転車にシフトする ● 公共交通機関の利用を促進する ● 自転車購入補助金（電動アシスト自転車を含む）	モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 7 自転車を通して豊かなライフスタイルを実現 ● サイクリングロードをつくる ● マップをつくる ● 多摩市の自転車に富みを見出す	モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 6 日野市・多摩市の各地を歩くとアイテムが手に入るなど、歩数や公共交通利用のポイントがついたアプリで、徒歩や公共交通利用を動機づける ● ポケモンGOのように、歩数や公共交通利用のポイントがついたアプリで、徒歩や公共交通利用を動機づける ● ポケモンGOのように、歩数や公共交通利用のポイントがついたアプリで、徒歩や公共交通利用を動機づける ● ポケモンGOのように、歩数や公共交通利用のポイントがついたアプリで、徒歩や公共交通利用を動機づける
モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 5 バス停の間隔の短いコミュニティバスを住宅街で運行する ● バス停の間隔の短いコミュニティバスを住宅街で運行する ● バス停の間隔の短いコミュニティバスを住宅街で運行する ● バス停の間隔の短いコミュニティバスを住宅街で運行する	モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 6 公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい ● 公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい ● 公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい ● 公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい	モビリティ 取組アイデアの内容 グループとして採る理由 7 シェアモビリティの利用促進 ● シェアバイクの導入を促進する ● シェアバイクの導入を促進する ● シェアバイクの導入を促進する

大テーマ	グループ	取組アイデア（短冊）	全体シール投票	
			合計	一押し
モビリティ	6	電動アシスト自転車を含む自転車購入補助金で自転車に乗るきっかけづくりをする	18	2
	5	駅前に店や公共施設を充実することで、多摩モノレールの利用者を増やす	12	3
	5	安全な自転車専用レーンを増やして、自転車で移動しやすくする	11	0
	7	自家用車からのシフトを促進する	7	2
	7	自転車が楽しく乗れて豊かなライフスタイルを実現する	7	2
	6	日野市・多摩市の各地を歩くとポケモン GO のようにアイテムが手に入るなど、歩数や公共交通利用のポイントが付与されるアプリで、徒歩や公共交通利用を動機づける	7	0
	5	バス停の間隔の短いコミュニティバスを住宅街で運行する	2	0
	6	公共交通の縦の動線が弱いので、コミュニティバスを含めたバスルートの検討で地域に根ざした縦の動線を確保したい	2	0
	7	シェアモビリティの利用を促進する	1	0

エネルギー 環境アジアの内容

手紙の土地は毎月1
Xガソリンと設置

- ・安価なエネルギーと新技術
- ・市場にエネルギー
- ・1000の環境に人々を、市民入札

↓

公共施設の利用と
生活の資金

グループとして指導

- ・土地の所有権
- ・資金